

平成26年5月13日

公益社団法人砂防学会  
正会員 各位

公益社団法人 砂防学会  
会長 岡本正男

## 平成26年度定時総会議案の公告

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成26年度定時総会でご審議頂く議案について下記のとおり公告いたします。

敬具

### 記

1. 日 時 平成26年5月28日（水）午後5時
2. 場 所 新潟県新潟市中央区万代島6-1  
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
3. 決議事項

#### 【審議事項】

- 第1号議案 平成25年度収支決算の承認を求める件
- 第2号議案 理事・監事選任の議決を求める件

#### 【報告事項】

- 第1号報告 平成25年度事業報告の件
- 第2号報告 平成26年度事業計画の報告の件
- 第3号報告 平成26年度収支予算の報告の件

注) 第2号報告、第3号報告はで砂防学会ホームページ（平成26年3月28日付）で公告済み

## 平成25年度 事業報告

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

### I. 研究活動

#### (1) 研究発表会の開催

平成25年5月29日、静岡県静岡市「静岡市民文化会館」において平成25年度（公社）砂防学会定時総会が開催され、29日、30日に研究発表会、31日に現地研修会（富士山周辺：富士山砂防、急傾斜、新東名ネオパーサ他、伊豆周辺：狩野川砂防、治山、地震防災センター、伊豆ジオパーク他）を実施した。研究発表会では、企画セッション、一般口頭発表、ポスターセッションの3形式をとり、企画セッションとして「大規模地震と土砂災害」、「局地的大雨（ゲリラ豪雨）による土砂災害のメカニズムと今後の警戒避難対策」、「砂防施設の長寿命化・機能向上について」の各セッションを行い、一般口頭発表として、砂防事業、構造物、流砂および土石流、土砂流出、警戒避難、管理計測、天然ダム、火山砂防、生態系、地すべり、水文、斜面安定、砂防計画、斜面崩壊の各セッションを行った。

#### (2) シンポジウムの開催

平成25年10月8日、和歌山県田辺市「紀南文化会館」において、第45回（公社）砂防学会シンポジウム（テーマ：「平成23年紀伊半島大水害を振り返って」）を開催した。

#### (3) 平成25年度若手研究助成の実施

5課題の若手研究技術開発助成を採択し実施した。

① 「山地源頭部の土石流発生域における溪床堆積物上に発生する土石流に関する研究」

代表： 速見 智 会員 （立命館大学院理工学研究科）

② 「風化花崗岩山地における基岩地下水の分布におよび流動特性」

代表： 高木 将之 会員 （京都大学農学研究科）

③ 「新しい地盤内ひずみ計測における地表面変位とネイリングセンサの出力値との関係性の検討」

代表： 壇上 徹 会員 （立命館大学大学院理工学研究科）

④ 「3D レーザースキャナを用いた斜面から河道への土砂供給量とその空間分布の把握」

代表： 平岡 真合乃 会員 （東京農工大学大学院農学府）

⑤ 「TDR（時間領域反射測定法）を利用した砂面位計の開発と流砂観測への適用」

代表： 宮田 秀介 会員 （京都大学防災研究所）

#### (4) 平成25年度公募研究助成の実施

新規課題の「数値砂防力学研究会」(代表者:竹林洋史,平成25~27年度)および継続課題である「斜面動態モニタリング研究会」(代表者:笹原克夫,平成24~26年度)、「大規模土砂災害の評価手法に関する研究会」(代表者:堀田紀文,平成24~26年度)、「自然斜面の安定度評価に関する研究会」(代表者:岩佐直人,平成23~25年度)、「砂防学における「知の野生」研究会」(代表者:田中隆文,平成23~25年度)の公募研究会助成による5課題の研究会を実施した。

## II. 国際学術交流

(1) 平成25年9月26日,京都府宇治市「京都大学生存圏研究所木質材料実験棟(木質ホール)」において,国際シンポジウム「International symposium on sediment disasters under the influence of climate change and tectonic activity (3rd)」を開催した。

(2) 各種国際会議の案内

各種国際会議の案内を砂防学会誌第66巻1号~6号に掲載した。

## III. 事業活動

(1) 出版

- 1) 砂防学会誌 第66巻1号~6号までの6冊を刊行した。
- 2) 砂防学会誌英文誌, Vol. 6, No. 1~No. 2を発刊(Web上に公開)した。
- 3) 平成25年度砂防学会研究発表会概要集を刊行した。
- 4) 第45回(公社)砂防学会シンポジウム講演集を刊行した。
- 5) 平成25年度研究発表会概要集のPDF化を実施した。
- 6) 砂防技術総覧の追加募集を行った。
- 7) 「砂防」復刻版を頒布した。

(2) 講習会, 現地検討会の開催

- 1) 平成25年7月6日~8日に, NPO法人山の自然文化研究センターとの共催で平成25年度奥飛騨砂防・土木技術者研修会を京都大学防災研究所穂高砂防観測所において開催し, 約100名の参加のもと, 話題提供, 意見交換, 土砂排出実験見学, 上々堀沢土石流観測現場見学, 平湯川・蒲田川流域における砂防施設の見学会を行った。
- 2) 平成25年10月29日に砂防水理模型実験講習会を(一財)建設技術研究所との共催で建設技術研究所(つくば市)において, 22名の参加のもとに開催した。
- 3) 平成25年10月30日~31日に長野県天竜川上流域(国土交通省中部地方整備局天竜川上流河川事務所管内)において, 天竜川上流域における土砂移動現象と施設効果についての現地検討会を22名の参加のもとに開催した。
- 4) 平成25年11月9日~10日に, 砂防に携わる若手技術者, 研究者, 実務者が参加して, 昭和13年阪神大水害及び平成7年兵庫県南部地震をはじめとする土砂災害が過去に発生した

六甲山系を対象に現地視察及び討論会を26名の参加のもとに開催した。

- 5) 平成25年11月26日、砂防会館別館において「地震・火山噴火による土砂災害」についての講習会を28名の参加のもとに開催した。

### (3) SAYER会の開催

平成25年11月1日～3日、11月13日～15日に、砂防学会土砂災害緊急調査団の構成団員としてSAYER会の若手会員の8名が参加、平成25年台風第26号による伊豆大島土石流災害現場の調査を行い、平成26年1月25日、「伊豆大島土砂災害緊急調査報告会」で報告した。

### (4) 砂防関係就職説明会の開催

若手人材育成委員会は、大学で砂防関係科目を専攻している学生等を対象に、砂防関係就職説明会を平成25年11月1日から12月20日にかけて、全国8ブロックにおいて延べ100名の参加のもとに開催した。

### (5) 調査・研究の実施

#### 1) 災害緊急調査

- ①2013年山陰・北陸・東北局地的豪雨による土砂災害に関する土砂災害緊急調査を行った。北陸地区では、新潟大学 川邊洋教授を団長とする「北陸地区調査団」を結成し、8月25日に長岡市等の5箇所の被災地の調査を行った。山陰地区では、広島大学 海堀正博教授を団長とする「山陰地区調査団」を結成し、8月21日～23日、9月2日～3日に山口県萩市須佐・島根県津和野周辺の調査を行った。東北地区では、岩手大学 井良沢道也教授を団長とする「東北地区調査団」を結成し、8月31日に西川町大井沢方面、仙北市供養佛地区、雫石町山津田、盛岡市繋温泉の調査を行った。また調査結果を砂防学会誌第66巻第4号、第5号に報告した。
- ②2013年台風26号にともなう伊豆大島の土砂災害を受けて、東京農工大学 石川芳治教授を団長とする調査団を結成、11月1～3日、11月13～15日に伊豆大島において災害調査を行うとともに、調査結果を砂防学会誌第66巻第5号に報告した。さらに、平成26年1月25日には砂防会館にて「伊豆大島土砂災害緊急調査報告会」を開催し、概要集を配布するとともに、学会のホームページに掲載した。参加者は約100名であった。

#### 2) 受託研究調査

- ① 大規模土砂移動の影響範囲とその対策手法の整理  
(一財) 砂防・地すべり技術センター
- ② 「土砂災害が発生するおそれがある土地の区域等」の設定に関する検討業務  
(一財) 砂防フロンティア整備推進機構
- ③ 深層崩壊の発生危険斜面抽出手法および避難基準策定手法の開発  
国土交通省国土技術政策総合研究所

#### 3) 河川整備基金助成事業の実施

2013年台風26号により発生した伊豆大島における土砂災害に関する調査を実施した。

(6) (公社) 砂防学会理事会の提言

平成26年3月に開催した理事会において、伊豆大島土砂災害緊急調査に基づく「火山灰堆積地帯における土砂移動現象に関する研究の推進と土砂災害防止対策の進展」、「流木の発生・流下・堆積機構の解明と流木対策のさらなる促進」、「局地的で希な豪雨による土砂災害対策手法の開発と対応」を内容とする提言をとりまとめ、砂防学会ホームページ上で公表するとともに、砂防学会誌上(第67巻第1号)において公表することを決めた。

(7) 表彰

1) 平成25年度「砂防学会賞」受賞者を総会において表彰した。

・論文賞

受賞者：内田 太郎 会員

対象論文：場の条件の設定手法が表層崩壊発生箇所の予測に及ぼす影響(砂防学会誌, 第62巻第1号, p. 23-31, 2009年5月)

受賞者：清水 収 会員

対象論文：山地流域における流木天然ダムの形成・破壊と流木の流出過程(砂防学会誌, 第62巻第3号, p. 3-13, 2009年9月)

・論文奨励賞

受賞者：渋谷 一 会員

対象論文：3D-DEMによる流木捕捉工の捕捉シミュレーション解析(砂防学会誌, 第63巻第6号, p. 13-22, 2011年3月)

・砂防技術賞

受賞者：多田 泰之 会員

対象業績：地下流水音による水みち探査手法の開発

受賞者：小山 敢 会員

対象業績：安全な林業用作業道作設のための路網設定法と盛土管理技術の開発

2) 平成26年度「砂防学会賞」受賞者を決定した。

・論文賞

受賞者：小杉賢一朗 氏

対象論文：地形に依存した雨水流動追跡に基づく表層崩壊発生予測の問題点(砂防学会誌, 第65巻第1号, p. 27-38, 2012年5月)

・論文奨励賞

受賞者：西口幸希 氏

対象論文：細粒土砂の挙動に着目した大規模土石流の流下過程に関する数値シミュレーション —深層崩壊に起因する土石流への適用— (砂防学会誌, 第64号第3巻, p. 11-20, 2011年9月)

・技術賞

受賞者：鈴木拓郎 氏・水野秀明 氏・小山内信智 氏・平澤良輔 氏  
・長谷川祐治 氏

対象業績：音圧データを用いたハイドロフォンによる掃流砂量計測手法の開発

受賞者：藤田幸雄 氏・加藤光紀 氏・佐伯拓也 氏

対象業績：鋼製透過型砂防えん堤の段階施工技術の開発と効果の実証

(8) 平成26年度の若手研究助成の公募と審査

若手研究助成の公募を行い、6課題を採択した。(課題名, 代表者名)

① 「土砂災害を誘発するハザード群の発生プロセスの解析」

代表： 山野井 一輝 氏 (京都大学大学院工学研究科修士2回生)

② 「天然ダムの越流決壊に伴う流出洪水波形推定のための研究」

代表： 赤澤 史顕 氏 (立命館大学理工学研究科博士後期課程2回生)

③ 「針葉樹人工林の間伐が森林の表層崩壊防止機能に与える影響」

代表： 篠原 慶規 氏 (九州大学大学院農学研究院助教)

④ 「大規模崩壊地における土石流の数値シミュレーションの適用性に関する検討」

代表： 経隆 悠 氏 (筑波大学生命環境系修士1年生)

⑤ 「森林流域からの<sup>137</sup>Csの流出に与える砂防堰堤の影響評価」

代表： 小田 智基 氏 (東京大学大学院農学生命科学研究科特任助教)

⑥ 「土石流に伴う流木の発生・流下に関する研究」

代表： 和田 孝志 氏 (京都大学大学院農学研究科博士後期課程1年生)

(9) 平成26年度の研究会助成の公募と審査

平成26年度研究会(新規・継続)の公募を行い、24年度採択(2課題)、25年度採択(1課題)の継続課題3件を採択した。なお、平成26年度新規公募研究会に1件の応募があったが、審査した結果、これを不採択とした。

(10) 情報提供

砂防学会ホームページの管理・更新, メーリングリストの運営を行った。

IV. 砂防学会の運営事項

(1) 会議の開催

## 1) 総会

平成 25 年 5 月 29 日静岡県静岡市「静岡市民文化会館」において平成 25 年度（公社）砂防学会定時総会を開催した。出席者および委任状提出者は計 1,328 名（定款第 41 条の規定「定款の変更」による定足数は 1,166 名）で総会は成立した。

議案：平成 24 年度事業報告の承認を求める件

平成 24 年度収支決算の承認を求める件

監査報告

（公社）砂防学会第 2 期役員候補者推薦委員会委員の承認を求める件

（公社）砂防学会定款変更の承認を求める件

平成 25 年度事業計画の件

平成 25 年度収支予算の件

平成 25 年度砂防学会賞授与

## 2) 理事会

第 1 回 平成 25 年 5 月 11 日（東京都千代田区）

議案：平成 24 年度事業報告

平成 24 年度収支決算報告

平成 25 年度事業計画（案）

平成 25 年度収支予算（案）

（公社）砂防学会第 2 期役員候補者推薦委員会委員の推薦

（公社）砂防学会第 2 期役員選挙に係る選挙管理委員会委員の選任について

平成 25 年度研究・調査受託事業の受入と委員会の設置について

平成 26 年度定時総会並びに研究発表会実行委員会の設置について

砂防学会誌（和文誌）編集規程案・編集要領案・投稿規程案について

平成 26 年度（第 46 回）シンポジウム開催候補地について

入退会者の承認について

第 2 回 平成 25 年 10 月 8 日（和歌山県田辺市）

議案：（公社）砂防学会第 2 期役員選挙に係る選挙管理委員会委員の選任について

2015 年砂防学会国際シンポジウムについて

平成 26 年度（第 46 回）砂防学会シンポジウム開催候補地とテーマについて

（公社）砂防学会規程・要領案について

入退会者の承認について

地方活動活性化検討委員会報告

土砂災害緊急調査委員会報告

平成 25 年度（公社）砂防学会定時総会並びに研究発表会「静岡大会」完了報告について

2013 年砂防学会国際シンポジウム開催報告について

平成26年度定時総会並びに研究発表会「新潟大会」実行委員会報告  
第45回砂防学会シンポジウムの参加状況等について

事業部会報告

研究開発部会報告

編集部会報告

総務部会報告

第3回 平成26年3月28日（東京都千代田区）

平成25年度事業報告（案）について

平成25年度収支決算（見込）について

平成26年度事業計画（案）について

平成26年度収支予算（案）について

支部設置に関わる規程類改正（案）について

平成26年度研究助成・公募研究会の応募状況と審査結果について

平成26年度砂防学会賞選考結果について

伊豆大島土砂災害緊急調査に基づく提言（案）について

第2期役員候補者選挙結果について

第46回（公社）砂防学会シンポジウムについて

平成27年度（公社）砂防学会定時総会並びに研究発表会開催地について

他学会協力について

会員の入退会者の承認について

### 3) 部会長・幹事会会議

第1回 平成26年3月8日（東京都千代田区）

議案：（第3回理事会に付議する議案の審議）

平成26年度事業計画（案）審議

平成26年度収支予算（案）審議

平成25年度事業報告について

平成25年度収支決算（見込）について

第3回国連防災世界会議について

平成26年度砂防学会賞選考結果について

支部に関わる規定の改定について

平成27年度定時総会並びに研究発表会の開催地と実行委員会の設置について

その他、部会、委員会による提起議案と報告

### 4) 地方活動活性化検討委員会

平成25年度第1回委員会 平成25年8月7日（東京都千代田区）

関西支部の試行案、支部の組織、経理、緊急調査の体制整備についての検討

(支部設置に係る関係規程の改正(案)の検討)

5) 平成26年度「砂防学会賞」選考委員会の開催

平成26年3月2日(東京都千代田区)、平成26年度砂防学会賞授賞候補者を選考した。

6) 役員候補者推薦委員会・選挙管理委員会

①役員候補者推薦委員会は、平成25年10月8日、委員会を開催して「推薦委員会推薦候補者名簿」選挙管理委員会及び砂防学会長に提出した。

②選挙管理委員会は、平成26年2月12日、委員会を開催して役員候補者の郵便選挙の投票の集計を行い、集計結果を砂防学会ホームページ及び砂防学会誌第66巻第6号で公表し、平成25年度第3回理事会(平成26年3月28日開催)に報告した。

(2) その他の会議

1) 研究開発部会：平成26年度の公募研究会と若手研究助成の公募と審査、平成26年度の砂防学会研究発表会の企画・テーマ別セッションおよび平成26年度砂防学会シンポジウムのテーマの案作成、2013年山陰・北陸・東北局所的豪雨による土砂災害に関して「北陸地区調査団」「山陰地区調査団」「東北地区調査団」の結成と土砂災害の調査、2013年台風26号にともなう伊豆大島の土砂災害を受けた災害調査を行うとともに、「伊豆大島土砂災害緊急調査報告会」を開催した。

2) 編集部会・編集委員会(和文誌)：原稿処理状況の確認、掲載論文等の決定、企画や特集の提案、投稿規程等の改定の議論、砂防学会賞候補者の推薦等を行った。

編集委員会(英文誌)：「砂防学会誌英文誌編集委員会」を開催し、編集状況の確認、論文種別に関する審議等を行った。併せて、砂防学会誌Vol. 61 No. 2~6とVol. 62 No. 1~6のJ-STAGE3公開化作業を行った。また、英文誌にCrossRefDOI、和文誌にはJALDOIを採用するためにJSTと覚書を交わすとともに、J-STAGE3上で公開された新砂防、砂防学会誌のOnline ISSNを取得した。

3) 国際部会：5回の部会を開催し、主に2013年国際シンポジウムの企画・運営実施方法、英文誌特集号の査読、平成26年度砂防学会研究発表会「新潟大会」での留学生セッションについて検討した。

4) 事業部会：SAYER会、砂防水理模型実験講習会、現地検討会、砂防学会誌(地震・火山噴火による土砂災害)の講習会、平成25年度奥飛騨砂防・土木技術者研修会、砂防関係就職説明会の開催、砂防技術総覧の追加募集、平成25年度研究発表会概要集のPDF掲載を行った。併せて「砂防」復刻版の頒布を行った。

## 貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>流動資産</b>			
現金預金	38,519,367	29,946,491	8,572,876
未収金	19,935,594	12,656,817	7,278,777
未収収益		37,968,000	△37,968,000
前払金	900,783	167,360	733,423
流動資産合計	59,355,744	80,738,668	△21,382,924
<b>固定資産</b>			
<b>基本財産</b>			
定期預金	30,000,000	30,000,000	
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
<b>特定資産</b>			
退職給付引当資産	6,969,408	6,189,548	779,860
減価償却引当資産	698,620	698,620	
学術国際協力事業積立資産	4,600,000	4,400,000	200,000
特定資産合計	12,268,028	11,288,168	979,860
<b>その他固定資産</b>			
什器備品	4	4	
敷金	1,280,400	1,280,400	
その他固定資産合計	1,280,404	1,280,404	0
固定資産合計	43,548,432	42,568,572	979,860
<b>資産合計</b>	102,904,176	123,307,240	△20,403,064
<b>II 負債の部</b>			
<b>流動負債</b>			
未払金	7,814,988	29,835,098	△22,020,110
前受金	2,950,000	3,029,000	△79,000
預り金	291,197	283,131	8,066
未払法人税等		1,087,500	△1,087,500
未払消費税等		920,300	△920,300
流動負債合計	11,056,185	35,155,029	△24,098,844
<b>固定負債</b>			
退職給付引当金	6,969,408	6,189,548	779,860
固定負債合計	6,969,408	6,189,548	779,860
<b>負債合計</b>	18,025,593	41,344,577	△23,318,984
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	( 30,000,000)	( 30,000,000)	
(うち特定資産への充当額)	( 12,268,028)	( 11,288,168)	( 979,860)
正味財産合計	84,878,583	81,962,663	2,915,920
<b>負債及び正味財産合計</b>	102,904,176	123,307,240	△20,403,064

## 正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

（単位： 円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
經常収益			
基本財産運用益	7,500	9,024	△1,524
基本財産受取利息	7,500	9,024	△1,524
受取会費	20,463,000	19,212,000	1,251,000
正会員受取会費	13,160,000	13,465,000	△305,000
購読会員受取会費	1,055,000		1,055,000
学生会員受取会費	198,000	157,000	41,000
賛助会員受取会費	6,050,000	5,590,000	460,000
事業収益	62,306,431	73,313,698	△11,007,267
出版事業収益	9,715,951	6,152,878	3,563,073
研究発表会開催収益	18,144,000	16,911,370	1,232,630
シンポジウム開催収益	3,256,980	1,211,000	2,045,980
講習会等開催収益	283,000	120,000	163,000
受託事業収益	30,906,500	48,918,450	△18,011,950
受取補助金等	0	1,600,000	△1,600,000
受取民間助成金		1,600,000	△1,600,000
受取寄付金	1,000,000	0	1,000,000
受取寄付金	1,000,000		1,000,000
雑収益	2,664	2,167	497
受取利息	2,664	2,167	497
經常収益計	83,779,595	94,136,889	△10,357,294
經常費用			
事業費	71,072,364	71,454,229	△381,865
給料手当	4,078,770	1,188,900	2,889,870
福利厚生費	453,736		453,736
旅費交通費	5,654,993	4,696,624	958,369
通信運搬費	484,784	10,300	474,484
支払手数料	987,228	51,388	935,840
消耗品費	1,891,437	2,107,495	△216,058
会議費	363,403	431,996	△68,593
印刷製本費	231,471	354,963	△123,492
光熱水料費	26,323		26,323
賃借料	1,196,671		1,196,671
保険料		12,870	△12,870
諸謝金	3,376,000	2,840,000	536,000
租税公課	30,200	20,200	10,000
委託費	7,356,330	21,466,735	△14,110,405
研究開発部	787,256	704,223	83,033
編集部	669,046	760,992	△91,946
国際部	155,190	519,720	△364,530
事業部	144,460	491,180	△346,720
出版事業費	16,897,269	12,536,398	4,360,871
図書館運営費	1,100,000	1,100,000	
研究発表会等開催費	22,120,954	17,833,383	4,287,571
研究費	2,586,766	3,811,917	△1,225,151
表彰制度運営費	464,012	514,945	△50,933
雑費	16,065		16,065
管理費	9,791,311	19,778,152	△9,986,841
給料手当	3,518,892	7,211,555	△3,692,663
退職給付費用	779,860	1,019,961	△240,101
福利厚生費	435,943	741,274	△305,331
会議費	166,257	314,405	△148,148

## 正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
旅 費 交 通 費	586,432	1,518,920	△932,488
通 信 運 搬 費	256,981	796,895	△539,914
減 価 償 却 費		10	△10
支 払 手 数 料	909,428	2,284,850	△1,375,422
消 耗 品 費	389,654	53,333	336,321
印 刷 製 本 費	92,840	210,000	△117,160
光 熱 水 料 費	25,290	51,414	△26,124
賃 借 料	1,149,743	2,463,910	△1,314,167
租 税 公 課	735,294	2,778,100	△2,042,806
役 員 改 選 費	431,812		431,812
支 払 負 担 金	297,450	299,400	△1,950
雑 費	15,435	34,125	△18,690
経 常 費 用 計	80,863,675	91,232,381	△10,368,706
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	2,915,920	2,904,508	11,412
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	2,915,920	2,904,508	11,412
経 常 外 増 減 の 部			
経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	2,915,920	2,904,508	11,412
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	81,962,663	79,058,155	2,904,508
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	84,878,583	81,962,663	2,915,920
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0
III 正 味 財 産 期 末 残 高	84,878,583	81,962,663	2,915,920

### 正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日(決算まで)

法人名:公益社団法人砂防学会

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	調査研究・技術者育成事業	法人会計		
I 一般正味財産増減の部				
經常増減の部				
經常収益				
基本財産運用益	7,500	0	0	7,500
基本財産受取利息	7,500			7,500
受取会費	13,256,500	7,206,500	0	20,463,000
正会員受取会費	6,580,000	6,580,000		13,160,000
購読会員受取会費	527,500	527,500		1,055,000
学生会員受取会費	99,000	99,000		198,000
賛助会員受取会費	6,050,000			6,050,000
事業収益	62,306,431		0	62,306,431
出版事業収益	9,715,951	0		9,715,951
研究発表会開催収益	18,144,000			18,144,000
シンポジウム開催収益	3,256,980			3,256,980
講習会等開催収益	283,000			283,000
受託事業収益	30,906,500			30,906,500
受取寄附金	1,000,000	0	0	1,000,000
受取寄附金	1,000,000			1,000,000
雑収益	0	2,664		2,664
受取利息		2,664		2,664
經常収益計	76,570,431	7,209,164	0	83,779,595
經常費用				
事業費	71,072,364	0	0	71,072,364
給料手当	4,078,770			4,078,770
福利厚生	453,736			453,736
旅交通	5,654,993			5,654,993
通信	484,784			484,784
支払手数料	987,228			987,228
消耗品	1,891,437			1,891,437
会議	363,403			363,403
印刷製本	231,471			231,471
光熱水料	26,323			26,323
賃借料	1,196,671			1,196,671
諸租税	3,376,000			3,376,000
委託金	30,200			30,200
研究開発費	7,356,330			7,356,330
編集部	787,256			787,256
国際部	669,046			669,046
国事部	155,190			155,190
出版事業部	144,460			144,460
図書館運営費	16,897,269			16,897,269
研究発表会開催費	1,100,000			1,100,000
研究費	22,120,954			22,120,954
表彰制度運営費	2,586,766			2,586,766
雑費	464,012			464,012
管理費	16,065			16,065
給料手当	7,651,074	2,140,237	0	9,791,311
退職給付	2,991,058	527,834		3,518,892
福利厚生	662,881	116,979		779,860
旅交通	370,552	65,391		435,943
通信	141,318	24,939		166,257
支払手数料	498,467	87,965		586,432
消耗品	209,614	47,367		256,981
会議		909,428		909,428

## 正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日(決算まで)

法人名:公益社団法人砂防学会

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	調査研究・技術者育成事業	法人会計		
消 耗 品 費	331,206	58,448		389,654
印 刷 製 本 費	78,914	13,926		92,840
光 熱 水 料 費	21,496	3,794		25,290
賃 借 料	977,282	172,461		1,149,743
租 税 公 課	735,294			735,294
役 員 改 選 費	367,040	64,772		431,812
支 払 負 担 金	252,832	44,618		297,450
雑 費	13,120	2,315		15,435
経 常 費 用 計	78,723,438	2,140,237	0	80,863,675
評価損益等調整前当期経常増減	△ 2,153,007	5,068,927	0	2,915,920
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,153,007	5,068,927	0	2,915,920
経 常 外 増 減 の 部				0
経 常 外 収 益				0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0
経 常 外 費 用				
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,153,007	5,068,927	0	2,915,920
一般正味財産期首残高	81,962,663	0	0	81,962,663
一般正味財産期末残高	79,809,656	5,068,927	0	84,878,583
Ⅱ 指定正味財産増減の部				0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	79,809,656	5,068,927	0	84,878,583

財 産 目 録

平成 26 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：公益社団法人砂防学会

事業名：事業全体

(単位： 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>( 流 動 資 産 )</b>			
現金	手元保管	運転資金	140,188
郵便振替	ゆうちょ銀行	運転資金	6,212,796
郵便貯金	ゆうちょ銀行	運転資金	479,292
普通預金	三菱東京UFJ銀行 麹町支店	運転資金	24,538,518
	みずほ銀行 麹町支店	運転資金	2,148,573
定期預金	三菱東京UFJ銀行 麹町支店	運転資金	5,000,000
未収金		受託事業の未収金	18,516,000
		出版事業の未収金	1,286,860
		その他	132,734
前払金		河川整備基金助成事業費	748,993
		平成26年度研究発表会等開催費	151,790
<b>流動資産合計</b>			<b>59,355,744</b>
<b>( 固 定 資 産 )</b>			
<b>基 本 財 産</b>			
定期預金	三菱東京UFJ銀行 麹町支店	公益目的保有財産であり、運用益を調査研究・技術者育成事業の財源として使用している。	30,000,000
<b>特 定 資 産</b>			
退職給付引当資産	三菱東京UFJ銀行 麹町支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている。	6,969,408
減価償却引当資産	三菱東京UFJ銀行 麹町支店	備品等購入の財源とするために積み立てている資産であり、資産取得資金として管理されている。	698,620
学術国際協力事業積立資産	三菱東京UFJ銀行 麹町支店	学術国際協力事業の財源として積立している。	4,600,000
<b>そ の 他 固 定 資 産</b>			
什器備品	パソコン他	事務局で使用している財産である。	4
敷	(一社)全国治水砂防協会	事務局の賃借に伴う保証金である。	1,280,400
<b>固定資産合計</b>			<b>43,548,432</b>
<b>資 産 合 計</b>			<b>102,904,176</b>
<b>( 流 動 負 債 )</b>			
未払金		受託事業費の未払金	3,416,669
		特定資産取得支出の未振替額	2,779,860
		その他	1,618,459
前受金		平成26年度会費収入	2,950,000
預り金		源泉所得税等	253,833
		その他	37,364
未払消費税等		平成23年度確定納付税額	
<b>流動負債合計</b>			<b>11,056,185</b>
<b>( 固 定 負 債 )</b>			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	6,969,408
<b>固定負債合計</b>			<b>6,969,408</b>
<b>負 債 合 計</b>			<b>18,025,593</b>
<b>正 味 財 産</b>			<b>84,878,583</b>

## 財務諸表に対する注記

法人名：公益社団法人砂防学会  
事業名：事業全体

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

#### (2) 引当金の計上基準

##### 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づいて計上している。

#### (3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

## 附属明細書

法人名：公益社団法人砂防学会  
事業名：事業全体

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	退職給付引当資産	6,189,548	779,860	0	6,969,408
	減価償却引当資産	698,620	0	0	698,620
	学術国際協力事業積立資産	4,400,000	2,000,000	1,800,000	4,600,000

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,189,548	779,860	0	0	6,969,408

# 監査報告

本日、公益社団法人砂防学会の平成 25 年度収支決算について関係帳簿及び証拠書類と対照監査した結果、適正であることを認めます。

平成 26 年 5 月 9 日

監事

網倉 孝 

監事

万膳 英彦 

公益社団法人砂防学会

会 長 岡本 正男 殿

## 理事・監事候補者名簿

(平成26年5月28日)

区分	常勤・非常勤の別	氏名	所属	新任	再任
理事	非常勤	石川 芳 治	東京農工大学		○
〃	非常勤	井良沢 道也	岩手大学		○
〃	非常勤	大野 宏 之	国土交通省	○	
〃	非常勤	岡本 正 男	一般社団法人 全国治水砂防協会		○
〃	非常勤	小川 紀一朗	アジア航測 株式会社		○
〃	非常勤	小山 内信智	独立行政法人 土木研究所		○
〃	非常勤	海堀 正 博	広島大学		○
〃	非常勤	川 邊 洋	新潟大学		○
〃	非常勤	神野 忠 広	関東地方整備局	○	
〃	非常勤	久保田 哲也	九州大学		○
〃	非常勤	近藤 浩 一	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター		○
〃	非常勤	笹原 克 夫	高知大学		○
〃	非常勤	三森 利 昭	独立行政法人 森林総合研究所		○
〃	非常勤	執印 康 裕	宇都宮大学	○	
〃	非常勤	地頭菌 隆	鹿児島大学		○
〃	非常勤	下田 義 文	八千代エンジニアリング 株式会社		○
〃	非常勤	大丸 裕 武	独立行政法人 森林総合研究所		○
〃	非常勤	田中 秀 基	長野県	○	
〃	非常勤	土屋 智	静岡大学		○
〃	非常勤	西 真佐人			○
〃	非常勤	原口 勝 則	国際航業 株式会社	○	
〃	非常勤	平松 晋 也	信州大学		○
〃	非常勤	藤田 正 治	京都大学		○
〃	非常勤	松村 和 樹	京都府立大学		○
〃	非常勤	丸谷 知 己	北海道大学		○
〃	非常勤	水山高 久	京都大学		○
〃	非常勤	南 哲 行	北海道大学		○
〃	非常勤	森 俊 勇	一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構		○
〃	非常勤	山下 伸太郎	株式会社 地圏総合コンサルタント		○
〃	非常勤	山田 孝	三重大学		○
監事	非常勤	西本 晴 男	筑波大学	○	
〃	非常勤	吉田 勇	三重県	○	